

当社の情報公開の取組みについて

平成25年 11月 5日
九州電力株式会社

- 当社は、企業としての社会的責任を深く認識し、「九州電力グループ行動憲章」に基づいた公平・公正な事業活動に徹するとともに、公益を担うものとして地域共生の基本理念のもとに、事業活動の透明性を確保し、お客さまのご理解と信頼を得るため、情報公開を推進しています。

【情報公開の基本的なルール（制定：平成11年4月）】

- ① お客さまに対し、積極的に情報を公開しよう。
- ② お客さまの気持ちに立って、わかりやすく、迅速、的確な情報公開を心掛けよう。
- ③ あらゆる機会を通じて、お客さまの情報ニーズを把握しよう。
- ④ お客さまとの間に意識・認識のズレが生じないように、常に自己点検しよう。

（１）情報公開（情報開示）の推進体制

- 当社は、各本部に「情報公開責任者」を選任し、各本部の情報公開推進や情報公開関連規定類の整備などに取り組んでいます。
- また、各本部の情報公開責任者をメンバーとする「情報公開責任者連絡会議」を開催し、全社大での情報公開の推進を図っております。
また、当社のグループ会社に対しても、情報公開の推進を図るために、各社の広報担当者をメンバーとする「グループ広報担当者連絡会議」を適宜開催しております。

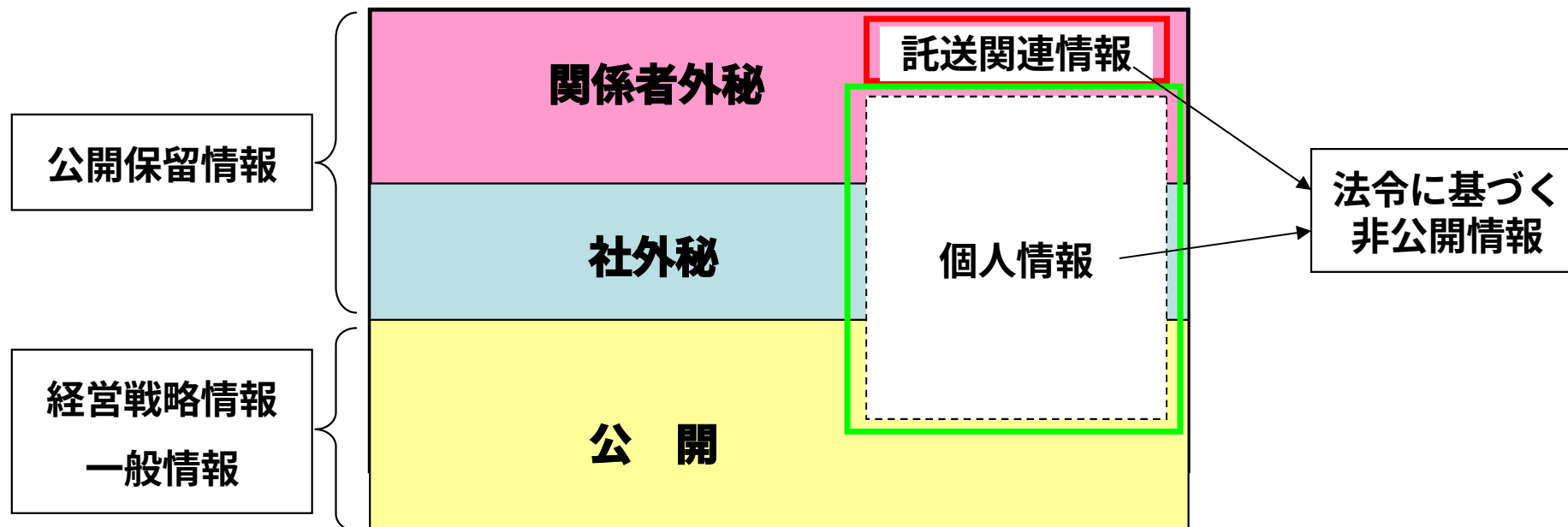
（２）情報公開（情報開示）の内容整理

- 各本部の業務運営に関わる全ての情報について、「公開情報（経営戦略情報、一般情報）」と「公開保留情報」とに内容を整理しております。

【情報の公開区分】

公開区分		内 容
公開情報	経営戦略情報	経営戦略上重要であり、記者発表やホームページ等で積極的、計画的に情報発信に努める情報
	一般情報	経営戦略情報以外の事業活動に関する全ての公開情報（問合せがあれば回答するなど）
公開保留情報		個人情報、商取引上の守秘情報、意思決定の過程にある情報等

（参考）情報公開区分のイメージ



（注）「関係者外秘、社外秘、公開」は社内の情報区分

【情報公開に適さないもの】

（１）関係者外秘

- ①商取引上の守秘情報に関するもの：予決算、財務等に関する詳細情報
- ②企業防衛に関わるもの：原子力発電所の警備体制に関する情報
- ③法令等により公開が禁止されているもの：核物質保護に関する情報
- ④お客さま等第三者への不利益となるもの：メーカー等の技術的ノウハウに関する情報
- ⑤意思決定過程にあるもの：経営会議資料、取締役会資料

（２）社外秘

- ①社内規定類

（1）当社の情報公開（情報開示）イメージ

当社は、主に記者発表やホームページ等で情報公開（情報開示）を行うとともに、お客さま対話活動や施設見学等のお客さまとのコミュニケーション活動を通じた情報公開についても積極的に推進しております。

九州電力

地域共生本部（広報）

- ・ 情報公開（記者発表、パンフレット制作、ホームページ等）
- ・ すべてのお客さまとのコミュニケーション（各本部固有のステークホルダーとのコミュニケーションを除く）

原子力コミュニケーション本部

- ・ 原子力に関する情報公開（広報経由含む）
- ・ 原子力発電所立地地域のお客さま・自治体等とのコミュニケーション（原子力関連）

その他各本部

- ・ 各本部の情報公開（広報経由含む）
- ・ 各本部固有のステークホルダーとのコミュニケーション

事業所（支社・営業所・発電所等）

- ・ 担当エリアのお客さま・自治体等とのコミュニケーション

【情報公開】

- ・ 記者会見、記者発表
- ・ ホームページ
- ・ 各種報告書（CSR報告書等）

【双方向コミュニケーション】

- ・ お客さまとの対話（訪問活動、懇談会、説明会）
- ・ 施設見学会
- ・ お便りBOX
- ・ 電話・窓口対応 等

【広聴】

- ・ 世論調査 等

※広聴の結果は当社の情報公開等に反映

お客さま・社会

（2）具体的な事例

①社長の率先垂範

- 毎月定例的に行われる社長記者会見の様相を当社ホームページ上に動画（ノーカット版）で公開するなど、社長自らが情報公開に率先垂範して取り組んでいます。



②迅速、丁寧かつ分かりやすい情報公開

- 東日本大震災以降、より一層の迅速、丁寧かつ分かりやすい情報公開に努めております。

a) 当社ホームページにおける原子力発電所の安全確保に向けた取組みの紹介

- 動画や画像を用いて、当社原子力発電所における安全対策の現状や訓練の実施状況等紹介しています。



- b) 原子力発電所における環境放射線モニタの指示値の上昇に関する情報開示（別紙1を参照）
 - 施設の故障ではなく、雷の影響等により通常の範囲内でわずかに変化があった場合でも、ホームページにより迅速に情報発信しています。
また、原因調査結果についても、開示しています。
- c) 作業員のケガ等に関する情報開示（別紙2を参照）
 - 作業中の事故やそれに伴う負傷の場合、情報開示を行っておりますが、救急車の出動を要請しないような点検作業中の軽微なケガの場合についても、放射能汚染の有無も併せて速やかに情報発信しています。
- d) 原子力に関する用語等の解説（別紙3の4ページを参照）
 - 難解な原子力に関する専門用語については、これまでも解説してきましたが、通常、私どもが使用している用語につきましても、お客さまの目線で難しいのではないかと思います。それらにつきましても、わかりやすく解説しております。

[ホーム](#)[個人のお客さま](#)[法人のお客さま](#)[株主・投資家の皆さま](#)[原子力・環境・エネルギー](#)[九電みらいの学校](#)[企業情報](#)[ホーム](#) > [原子力・環境・エネルギー](#) > [原子力情報](#) > [お知らせ](#) > 玄海原子力発電所 環境放射線モニタ (ダム南) の指示値の上昇について

環境への取組み

平成25年7月4日

原子力情報

玄海原子力発電所 環境放射線モニタ (ダム南) の指示値の上昇について

当社の原子力発電

定期検査中のプラント
管理の現況

ブルサーマル計画

川内原子力発電所3号
機増設関連原子力発電所の高経年
化対策

原子炉容器の照射脆化

玄海原子力発電所

川内原子力発電所

お知らせ

原子力発電のハテナに
お答えします私たちが九州の原子力
発電を支えています

本日 (7月4日) 12時40分頃、玄海原子力発電所 環境放射線モニタ (ダム南) の指示値の上昇 (過去の最大値程度) が認められ、現在、点検を実施中です。

他の放射線モニタの指示値に有意な上昇は認められていません。

なお、同時刻は、激しい雷雨が発生しております。

以上

電気をお届けするために

 このマークはAcrobat
PDF形式のデータを
意味します。ご覧いただく
には、Adobe Reader (無
料) が必要です。[このページの先頭へ](#)

個人のお客さま

[電気料金のご案内](#)[省エネ快適ライフのご案内](#)[電気を使用する際の便利なことや大切なことにつ
いて](#)

法人のお客さま

[電気契約のご案内](#)[九州への企業立地のご案内](#)[電気の省エネ手法のご紹介など](#)

株主・投資家の皆さま

[経営方針・経営計画](#)[IR資料室](#)[財務・業績情報](#)[株式・社債情報](#)

原子力・環境・エネルギー

[原子力情報](#)[電気をお届けするために](#)[環境への取組み](#)

九電みらいの学校

[出前授業](#)[エコ・マザー活動](#)[環境教育支援活動](#)[ラグビー教室](#)

企業情報

[会社概要](#)[九州電力データブック](#)[採用情報](#)[CSRへの取組み](#)[電子公告](#)[プレスリリース](#)[雷情報](#)[サイトマップ](#)[携帯メールサービス](#)[お問い合わせ \(お便りBOX\)](#)[当社の個人情報の取扱いについて](#)[停電情報](#)[よくあるご質問](#)[モニター登録・変更](#)

玄海原子力発電所3号機放水口モニタ測定値の 平常の変動範囲超過に関する原因調査結果について

1. 事象の状況

平成23年12月9日15時の3号放水口モニタの測定値（1時間値）が、佐賀県が設定している平常の変動範囲（443～472cpm）を1cpm超過した。

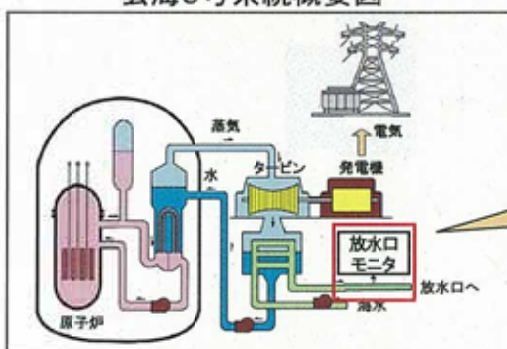
2. 原因調査結果

- ・事象が発生した時間帯には、液体の放射性廃棄物の放出を実施していないこと、また雨も降っていないことから、発電所からの放射性物質の放出や降雨による指示の上昇ではないことを確認した。
- ・同日、3号機C充てんポンプ軸受温度高の警報が発信し、当該ポンプのシール部より水漏れが発生したが、漏れた水は、台板に設けた溝から通常の回収ラインを通して補助建屋サンプタンクにすべて回収されており、外部への漏えいはなく測定値への影響はなかった。
- ・平成23年11月の3号放水口モニタの年次点検において、計測装置の定期交換を実施していた。この交換した計測装置固有の特性により、交換後のバックグラウンドの測定値が全体的に上昇していた。その後も数回、平常の変動範囲を超過した。
- ・なお、本件については、2月10日の佐賀県環境放射能技術会議にて報告を行っている。

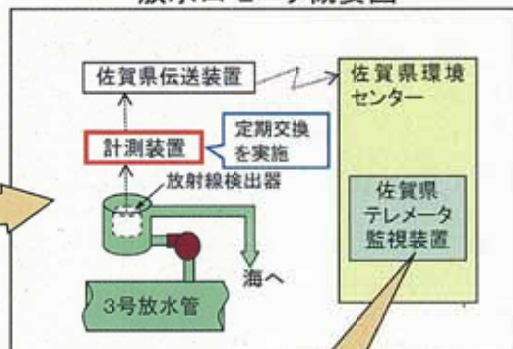
3. 今後の対応

- ・今後は、部品交換に伴い測定値に影響を与える可能性がある場合は、事前に佐賀県へ情報提供することとする。
- ・将来的に計測装置の定期交換は、指示値が変化する可能性がある検出器交換と同時に実施することとし、バックグラウンドの測定値が変化する頻度を少なくする。

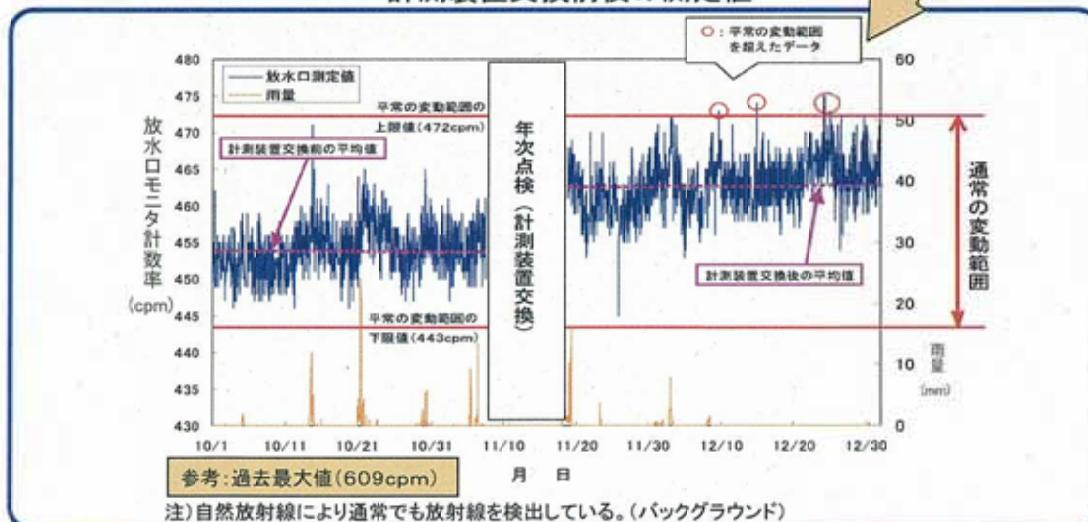
玄海3号系統概要図



放水口モニタ概要図



計測装置交換前後の測定値



平成 23 年 12 月 22 日

玄海原子力発電所 1 号機 定期検査状況について

玄海原子力発電所 1 号機（加圧水型軽水炉、定格電気出力 55.9 万キロワット）は、平成 23 年 12 月 1 日から第 28 回定期検査を行っています。

本日 14 時 30 分頃、管理区域内でのファンモータ点検作業中に、協力会社社員がファンベルトとプーリー間に指を挟み負傷しました。

負傷者は、協力会社の健康管理室にて治療を行い、業務車で唐津市内の病院に搬送し、検査・治療を受けることとしましたので、お知らせします。

なお、指の負傷箇所に汚染はありませんでした。

以 上

平成25年7月12日

九州電力株式会社

玄海原子力発電所3，4号機に係る新規制基準への
適合性確認のための申請について

当社は、原子力規制委員会の新規制の施行に伴い、玄海3，4号機の新規制基準への適合性を確認する審査を受けるため、本日、原子力規制委員会へ、原子炉設置変更許可、工事計画認可、保安規定変更認可を一括して申請しました。

また、佐賀県及び玄海町並びに唐津市、長崎県、松浦市及び福岡県へ、当該申請に関する報告を行いました。

当社は、今後も、更なる安全性・信頼性向上への取り組みを、自主的かつ継続的に進め、原子力発電所の安全確保に万全を期してまいります。

以 上

玄海原子力発電所 3，4 号機に係る新規制基準への
適合性確認のための申請の概要

1. 原子炉設置変更許可申請（基本設計）

新規制基準で要求されている、重大事故等対策の基本的な設計方針や、重大事故等対策の有効性評価結果を記載した。

なお、これまで申請書の添付書類として扱われていた、「放射線の管理に関する事項」、「事故等への対処に関する事項」の 2 項目については、本文に追加することになったことから、今回の申請に併せ、別途、変更届出を行った。

（1）主な項目と記載内容

主 な 項 目		主な記載内容
設計基準対象施設	地震	- 敷地内に活断層がないことを確認 - 調査結果や新たな知見を踏まえ、活断層の評価に変更はなく、基準地震動（540ガル）は、これまでと変わらないことを確認
	津波	基準津波を策定し、発電所での津波高さを評価した結果、敷地高さは十分に高く、原子炉施設の安全性に影響がないことを確認
	自然現象 （竜巻、火山等）	自然現象による、原子炉施設の安全性への影響がないことを確認
	火災、溢水	火災対策、内部溢水対策の基本方針
重大事故等対処施設	炉心損傷防止対策	- 重大事故等対策に関する基本方針 - 重大事故等対処施設の設計方針 - 必要な体制、手順書の整備方針 - 重大事故等対策の有効性評価
	格納容器破損防止対策	
	放射性物質の拡散抑制	
	緊急時対策所	緊急時対策所の基本方針 〔 緊急時対策所（免震重要棟）の設置 [平成 27 年度] 代替緊急時対策所の追加設置 〕

2. 工事計画認可申請（詳細設計）

新規制基準で要求されている、重大事故等対策に求められる機能を満たすために必要な、ポンプの容量、揚程、台数等の詳細な設計内容を記載した。

(1) 主な項目と記載内容

主 な 項 目	主な記載内容
○ポンプ ・常設電動注入ポンプ ・可搬型ディーゼル注入ポンプ ・移動式大容量ポンプ車 ・使用済燃料ピット補給用水中ポンプ	ポンプの種類、容量、揚程又は吐出圧力、寸法、個数、取付箇所 等
○電源設備 ・移動式大容量発電機 ・発電機車	電源設備の種類、容量、寸法、電圧、回転速度、個数、取付箇所 等
○配管類 ・炉心損傷防止用追加配管 ・格納容器破損防止用追加配管	配管の最高使用圧力、最高使用温度、外径、厚さ及び材料 等
○代替緊急時対策所	代替緊急時対策所の遮へい壁及び空調設備等
○基準地震動への耐震性確認	基準地震動による耐震評価結果

3. 保安規定変更認可申請（運転管理、体制）

新規制基準で要求されている、重大事故等対策に係る体制及び設備の運用管理等を記載した。

(1) 体制の整備

以下の事象を想定し、要員の配置、資機材の配備、教育・訓練の実施について記載を追加。

- ・重大事故等発生時、火災発生時、内部溢水発生時、大規模損壊時

(2) 重大事故等発生時に必要な設備の運用管理

- ・重大事故等対策として整備した設備の故障時や点検時の取扱い等を記載。

(3) 保安管理体制

- ・原子炉主任技術者を、炉毎に選任するよう記載を変更。

以 上

用語等の解説

○有効性評価

重大事故等が発生したことを想定し、原子力発電所の重大事故等対策が有効に機能し、安全性が確保されることを確認すること

○ポンプの容量

ポンプの能力を表すもので、ポンプの時間当たりの送水量

○ポンプの揚程又は吐出圧力

ポンプの能力を表すもので、ポンプから送り出される水の圧力

○内部溢水（いっすい）

配管やタンクの破損により水が漏れた場合に、ポンプを設置している室内に水があふれ、浸水すること

○可搬型ディーゼル注入ポンプ

移動式の、ディーゼルエンジン駆動により送水するポンプ

以 上